

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況および効果検証(令和5年度実施計画分)

単位:円

実施計画No.	交付対象事業の名称	事業概要	事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費(単位:円)	交付金充当額(単位:円)	事業実績(アウトプット)	効果検証(アウトカム)	担当課
1	低所得世帯支援事業【低所得者世帯給付金】	新型コロナウイルス感染症によるエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた低所得世帯(住民税非課税)に対して、3万円を給付し、消費下支えを行う。	R5.6.20	R5.9.22	28,650,000	28,650,000	955世帯/28,650,000円	新型コロナウイルス感染症によるエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた低所得世帯(住民税非課税)に対して、3万円を給付し、消費下支えを行うことができた。	町民課
2	低所得世帯支援事業(事務費)	新型コロナウイルス感染症によるエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた低所得世帯(住民税非課税)に対して、3万円を給付し、消費下支えを行う。(No.1の事務費)	R5.6.20	R5.10.16	1,807,406	1,807,406	給付事務を円滑に行うシステム導入を行った。	給付事務を円滑に行うシステム導入を行うことができた。	町民課
7	医療機関等物価高騰対策支援事業	コロナ禍において、原油価格・物価高騰等に直面する町内医療機関等に対し、安定的かつ継続的な事業運営を支援するため、支援金の交付を行う。	R5.7.11	R5.10.5	600,000	600,000	100千円を町内医療機関等6事業者に交付	コロナ禍において、原油価格・物価高騰等に直面する町内医療機関等に対し、安定的かつ継続的な事業運営を支援することができた。	総務課
8	地域応援商品券事業	コロナ禍において、原油価格・物価高騰等に直面する津野町民に対し、経済的な負担軽減及び町内消費の喚起による事業者の経営支援を行うため、全町民に対して6千円の商品券を配布することにより、消費下支えを行う。	R5.7.3	R6.3.4	34,121,819	33,360,818	町内の飲食店及び宿泊施設で使用できるプレミアム付き商品券を発券 ・発券数:5,400冊(1冊500円×10枚綴り(25,000千円)) ・利用期間:R5.8.1~R6.1.15 ・換金枚数:62,963枚(31,481,500円) ・取扱店舗件数:83	町内の飲食店及び宿泊施設で使用できる商品券を配布することで、町内飲食店等への誘客を促進し、事業継続に一定の効果があった。	まちづくり推進課
9	広域観光促進事業	新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げが落ち込んだ飲食店等の支援としてプレミアム付食事券を発行する。	R5.9.28	R6.3.14	3,548,182	3,548,182	奥四万十エリアの宿泊施設や観光関連施設で利用できるクーポン券を発行し(1セット10,000円(宿泊券4,000円+平日利用限定宿泊券1,000円、観光券500円×10枚)のクーポンを5,000円で発行)、滞在型観光を促進するとともに、当該エリアにおける観光消費額の拡大を図った。 ・実施主体:一般社団法人奥四万十高知 ・奥四万十エリア観光推進事業負担金3,548,182円	奥四万十エリアの宿泊施設や観光関連施設で利用できるクーポン券を発行し(1セット10,000円(宿泊券4,000円+平日利用限定宿泊券1,000円、観光券500円×10枚)のクーポンを5,000円で発行)、滞在型観光を促進するとともに、当該エリアにおける観光消費額の拡大につなげることができた。	観光推進課